



CTF通信

集う・遊ぶ
学ぶ・働く

第127号

2013年10月

発行：CTF松阪

サポート従事者スキルアップ研修会参加者募集

CTF 松阪では、障がい者の方、難病患者さん方のサポート技術の向上をはかるため、毎年研修会を開催していますが、今年も下記のとおり開催することとしました。日ごろ障がい者の方、難病患者さん方のITサポートに従事されている会員の方、これからやってみようかと思っておられる会員の方、ぜひご参加ください。

日時 平成 25 年 10 月 21 日（月）、28 日（月）12 月 16 日（月）各 9 時 30 分～11 時 30 分
場所 松阪市障害者福祉センター2 階社会適応訓練室（松阪市殿町 1563 番地）
テーマ ☆ワードの小ワザ・裏ワザについて（10 月 21 日）
☆難病制度や病気の特徴について（10 月 28 日）
☆パソコンのトラブル解決について（12 月 16 日）
その他 参加費 1,000 円
お問い合わせと参加申し込みは CTF 松阪事務局まで



愛郷無限



私事、今年の4月に高校卒業後45年間のサラリーマン生活を終え、緊張の連続からやっと解放されました。

45年間のサラリーマン生活を振り返ってつくづく思う事は、親の事と故郷の事でした。

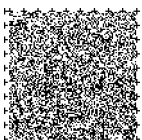
戦後、親は子供を育てるために一生懸命働き、私と妹はその親の背中を見て育ちました。45年間頑張ったのも親のおかげと思っています。

当時、私の故郷は林業で栄え活気がみなぎっていました。しかし、今はその面影もなく、人間的にも助け合いの精神が薄れたように思います。故郷の自然が、人情が、失われて行く中で、ありがたい事に最近少なくなっていた「ほたる」が少し戻って参りました。

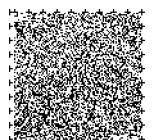
私の「愛郷」は幻想的な光を放つ「ほたる」であり、[無限]の親の愛情と故郷の人情であります。

尚、私の故郷に「感謝の丘」があります。私が、この「感謝の丘」の商標登録を持っています。言い換えれば「感謝の丘」は私の故郷にしか存在しません。

感謝の丘・ほたる窯 代表 三田 守



今月号は文字数が多いので、第1ページと第4ページにSPコードを2個付けてあります。第1ページと第4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでください。



【Word 2010】どんな紙にも印刷できる用紙設定ワザ（2）

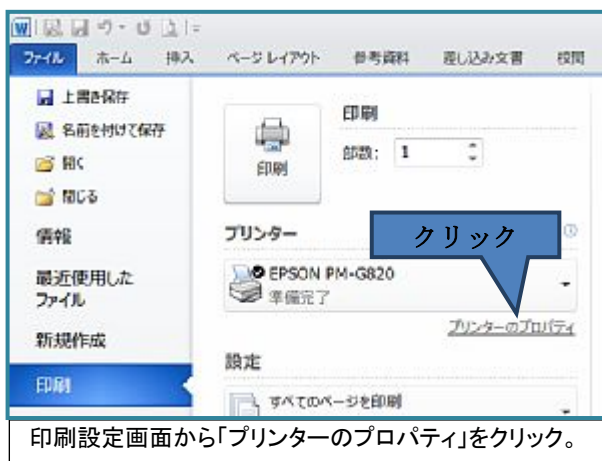
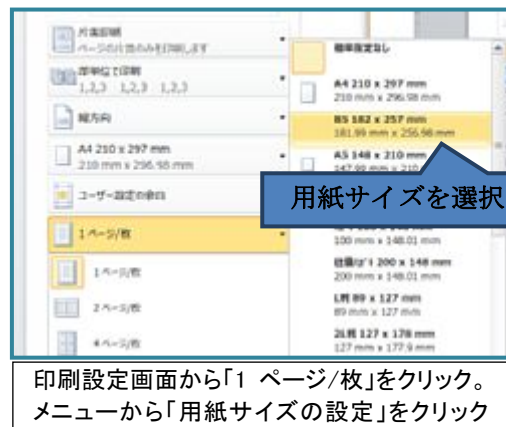


Word 2010 で A3 用紙やハガキなど A4 サイズ以外にさまざまなサイズの用紙に印刷する方法を紹介します。

完成した文書の用紙サイズを変えて印刷する

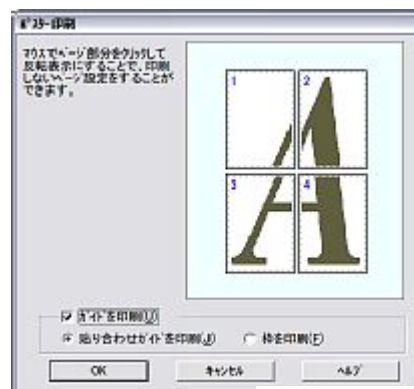
A4 サイズで作成した文書を、B5 サイズで印刷したい場合など、既に完成している文書を他の用紙サイズで印刷するには、拡大縮小印刷で行ないます。また Word 2010 では用紙サイズのほかに、印刷サイズの設定も可能です。しかし Word 2010 の拡大縮小印刷機能では、文書のレイアウトが大きく崩れてしまうこともあり、利用しないほうが得策です。

より正確に用紙に合わせるなら、プリンターのプロパティを利用する方法がおすすめです。Word 2010 上では用紙サイズ/印刷サイズともに A4 のままに設定しておき、プリンターのプロパティから出力サイズを設定します。この方法なら確実にサイズを合わせることが可能です。

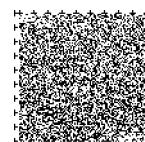


大きなサイズのポスターやチラシなどを作る場合には、A3 や B4 以上の用紙に対応したプリンターを使うと便利ですが、A4 プリンターでも分割印刷機能を使うことで印刷可能になります。文書を複数の A4 用紙に分割印刷し、糊付けすることで大きなポスターを作成します。

A4 用紙で A3 ポスターを作るには、A4 用紙を 2 枚、A2 ポスターなら 4 枚です。B3 などの「B 判」では「B5」を用います。この方法を使えば、高価なプリンターを購入しなくても大きなポスターを作ることが可能です。なおプリンターの設定は機種により異なりますので注意してください。



次号に続く



第37回理事会開催

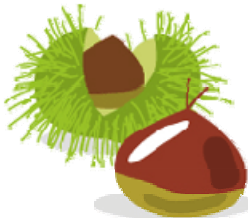
9月1日(日)CTF 松阪事務所(松阪市本町)において、理事9名が出席し第37回理事会を開催しました。内容は次のとおりです。

岩崎理副会長の死亡に伴う新副会長の選出について
理事にて互選の結果、新副会長に山田則男理事が選任されました。

活動報告

【9月】

理事会 (1日)
障がい者対象個人向けパソコン講座
(3日、10日、17日、24日)
訪問ITサポート
(11日(2件)、18日)



活動予定

【10月】

障がい者対象個人向けパソコン講座
1日、8日、15日、22日
9:30~11:30
松阪市障害者福祉センターにて
サポート従事者スキルアップ研修会
21日、28日
9:30~11:30
松阪市障害者福祉センターにて

続・松阪食べある記

ビストロ レジョン

国道166号線のサンフラワーとはなおかうどん店の間の道を入った住宅地の、少しわかりにくいところにビストロ レジョンはありました。

店の名前のレジョンとは、フランス語で“地方・地域”という意味だそうで、三重県の旬の素材を使用し、安全でおいしい料理を提供されています。

店内はテーブル席のみで、落ち着いた雰囲気、ランチの種類もとても豊富で、決めるのに迷いました。

ワンプレートランチ(魚)	1,100円	(写真上)
〃(鶏肉)	1,100円	(写真中)
洋食ランチ(スープ・サラダ付)	1,050円	(写真下)

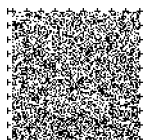
所在地：松阪市大黒田町688-6

電話：0598-21-2232

営業時間：11:00~14:30(L.O. 14:00)

18:00~22:00(L.O. 21:00)

定休日：水曜日



今月は、CTF 松阪主催の障がい者対象個人向けパソコン講座や、松阪市障害者福祉センター主催の作って楽しむパソコン講座の講師としてご活躍の A.K 様からご投稿をいただきました。

私にパソコンを教えてくれた2人との別れ



A.K

今年の夏は猛暑であったけれど、私にとっては寂しい夏でした。私がパソコンを覚え出したのは2人の友人がいたからです。一人は CTF の理事の岩崎理さんです。最初のパソコンは主人と岩崎さんと、私にはどこかわからないけれど買ってきてくれました。字を打つことがやっとの時です。年賀状を岩崎さんのお宅に伺って教えて頂いたのが、もう何年前です。

未だ CTF が立ち上がっていなかった頃だと思います。初歩も解らずの私を少しずつ少しずつ教えて頂き、パソコンもあれから3台目を使うところまでに道を開いて頂きました。考えてみればパソコン教室に一度も通わず、少しは判るまでに教えて頂きました。

もう一人の友人はKさんです。四日市に住む私の大切な同級生でした。この方は四日市の高校の教師をしていた方で、パソコンに詳しく我が家に来ては、ソフトの面やハードの面と色々な素人の私を優しく教えてくれました。でもまだまだこれから先もゆっくり教えて頂けるものと思い、軽く聞いていた自分が今こんなに早く別れがあったのかと、悔やまれてなりません。

今年の6月の終わりから7月にかけて、10日ほどの間に2人の友人・・・先生と言った方が正しいのかもしれませんが、別れを私は今寂しく受け止めています。ただお二方ともお亡くなりになる4日程前には、お元気なお姿でお会いでき、お話をしたのが、今でも目に焼き付いています。又来ますねと別れたのにと、76歳の別れです。このお二人、きっと黄泉の国で驚きの対面をしているのでしょうかね。私はそう想像してこの別れを乗り越えていきます。

人はいつか死と向き合い、悲しい別れが有るのです。今を大切に悔いのない残りの人生を生きるのが人としての一生でしょうね。

お二人に心から感謝して・・・合掌



編集後記



衣替えの季節ですね。筆筒の中が温かい衣類に変わり始めました。肌に優しい秋の風が吹き、庭の金木犀が秋の香を漂わせています。

味覚の秋・・・栗・柿・さつまいも等・調子にのって食べ過ぎそうです。やっぱり腹八分目にしとかなないと駄目ですね。又今年もハロウィンの季節が来ました。此の地方でもお店にかぼちゃの(*^_^*)が並びますね。皆さんも楽しんで見てください。



CTF 通信第 127 号

2013 年 (平成 25 年) 10 月発行

発行者 IT を活用した障がい者支援 NPO 法人

CTF 松阪

発行責任者 川 口 保 美

住 所 〒515-0081

松阪市本町 2181-1

電 話 0598-21-7268

U R L <http://ctf.dip.jp/>

